

# 北響かわらばん

2014（平成26）年10月14日発行 No. 1

発行：北海道公立小中学校事務職員協議会

発行責任者 常陸 敏男

編集責任者 田中 邦彦

## 全道協議会新役員体制はじまる

9月の全道事務研網走大会も無事終わりました。全道事務研の様子は、次回発行の冊子「北響」に掲載されますので、今、しばらくお待ちください。さて、全道事務研が終わると同時に全道協議会の暦は新年度に変わります。本部役員体制も役員改選により新しい体制になり、9月25日にホテルユニオンにて旧役員との引き継ぎが行われ、新しい体制がはじまりました。



新旧役員引き継ぎ研修会

会長	常陸 敏男	(石狩市立花川中学校)
副会長(研修)	林 義浩	(佐呂間町立佐呂間小学校)
副会長(組織)	田島 真弓	(浦臼町立浦臼中学校)
事務局長	橋本 正明	(上富良野町立上富良野西小学校)
事務局次長	緑 敬一	(洞爺湖町立とうや小学校)
理事(研修)	佐々木 一	(赤井川村立都小学校)
理事(組織)	秋濱 晋一	(森町立尾白内小学校)
理事(広報)	田中 邦彦	(旭川市立東光小学校)
会計	小菅 真一	(千歳市立日の出小学校)
監査	蝦名 哲也	(様似町立様似小学校)
監査	北野 茂樹	(留萌市立港北小学校)



後列左より 蝦名監査 緑次長 秋濱理事(組織) 田中理事(広報) 林副会長(研修) 田島副会長(組織) 常陸会長  
前列左より 北野監査 小菅会計 佐々木理事(研修) 橋本事務局長

## 協議会ホームページについて ( <http://gakkoujimu.jp/> )

北海道公立小中学校事務職員協議会には「会員専用」のページ(掲示板、全道市町村予算データ)があります。その閲覧には「ID」(ユーザー名)と「パスワード」が必要です。パスワード等の情報管理の徹底と、ホームページの積極的な活用をお願いします。

「ID」(ユーザー名) : 74q7h

「パスワード」 gwh28 半角英数で英字はすべて小文字になります。

## ～新しく役員になった方の就任の挨拶



### 田島 真弓 副会長

この度、副会長をさせていただくことになりました浦臼中学校の田島です。2年前の第62回空知大会で岩見沢の現地準備委員会事務局を担当し、交流会ではハスカップジャムの生産者としてステージに上がるなど大変貴重な経験をさせていただきました。また昨年の千歳大会では第1分科会で司会をしていましたので、私を覚えていただいている方もいるのではないのでしょうか。空知支部の中ではまだ平均年齢に達していない私ですが、今まで積み上げてきたものをわかりやすく伝えていくことを大切にしていきたいと考えています。また今後の女性 参画推進を考えて、働きやすい(?)役員会をちょっと探してみたいと思っています。この歳にして初めての全道デビュー、力不足ではありますが、みなさんに協力をいただきながら元気の出る事務職員協議会活動の推進にお役に立てればと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

### 緑 敬一 事務局次長

このたび、事務局次長になりました胆振支部・洞爺湖町・とうや小学校の緑と申します。今まで、胆振支部内の、さらにその町の中でひっそりと生きてきたので、全道のこと何も分からず、私などでは皆様方にご迷惑をかけるのではないかと心配しております。私のような新人でもわずかに知る全道的な方々は皆実務能力が非常に高くとてもついて行けません。とにかくご迷惑をおかけしないように心がける所存でありますので、何とぞご指導ご鞭撻の程宜しくお願いいたします。



### 佐々木 一 理事(研修)

このたび、研修担当理事となりました佐々木と申します。

学校事務職員になって15年半。諸先輩方の実践を見聞きして“真似る”ことだけは、多少頑張ってきたつもりですが、理論の話になると途端に思考力が追いつかなくなり、まだまだ勉強不足だと痛感させられます。前研担理事の林副会長が2年前のかわら版で「わたしがやってもいいのかな～、もっと適任の方がいらっしゃるはずでは？」と就任挨拶を綴っていましたが、私も今まさに同じ心境にあり、期待よりも不安の方がはるかに大きいというのが正直なところです。

そんな私ですが、全道事務研は一度も欠かすことなく参加してきました。採用当時は年齢の近い仲間が極端に少なく(いわゆる「失われた世代」ってやつです)、大挙する中堅・ベテラン参加者のパワーにただただ圧倒されまくっていた記憶しかありませんが、ここ数年、会場で若い人をたくさん見かけるようになりました。また、分科会の持ち方の見直しや札幌開催の検討も行われ、全道事務研も過渡期にあるのかなと思います。いずれにせよ、まずは全道事務研をより一層盛り上げるべくお膳立てをしていくこと、そして、これまで幾多の苦難を乗り越えて先達が築き上げてきた「北海道の学校事務」を良い形で後進へと繋いでいく橋渡しができたらいいなと考えています。無理な願いをさせていただく場面も多々あるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。



## 秋濱 晋一 理事(組織)

9月12日の全道協議会総会で理事に選任され、翌13日にめでたく〇〇歳の誕生日を迎えた、丙午生まれの年男・秋濱晋一です。現在、渡島の森町立尾白内小学校に勤務し、函館の自宅から片道45km通勤の毎日を送っています。

組織担当になりました。協議会組織の強化・拡大・活性化は、子どもの学校生活を支える「教育の仕事そのもの」としての学校事務の実践をより深化・発展させることに直結する課題だと思えます。微力どころか無力といったほうがいいくらいの私ですが、常陸会長はじめ精鋭ぞろいの自分以外の役員のみなさんから学び、各支部のみなさんにいろいろ教えていただきながら、できることから少しずつとりくみをすすめていきたいと考えていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

## 小菅 真一 会計

このたび会計を担当させていただくことになりました。この2年間特別委員会の委員として、協議会役員が多忙な様子を横目で見えていましたが、まさか自分がその一員になるとは・・・と怯えているところです。

学校事務職員を取り巻く状況が厳しさを増しているなか、全道協議会の役割はとても重要であると強く感じています。各支部との連携を密にしながら「北海道の学校事務」がより発展できるよう、微力ではありますが努めていきたいと考えておりますので、ご指導よろしくお願いいたします。



## 蝦名 哲也 監査

この度の全道協議会総会で監査に選任されました。

10年前に4年間、全道協議会特別委員会のひとつだった「組織対策委員会」に所属しました。委員会は年4回行われるのですが、参加する私にとっては毎回大きな苦しみを伴いました。しかし、全道各地から集まってこられる役員・委員の皆さんと、2日間一緒に知識と知恵を出し合い、課題の解決や活動をつくりあげていく時間から多くのことを学ばせていただき、とても貴重な体験ができたと感じています。

北海道の学校事務を引っ張り、支えてこられた多くの先輩が退職され、若い皆さんが学校事務職員に採用される世代の入れ替わる時期になっています。また、私たち学校事務職員を取り巻く情勢は厳しく、課題も山積しています。今まで、私たち北海道の学校事務職員が情熱とたゆまぬ努力によって蓄えてきた財産を継承しながら、若い皆さんがいきいきと北海道の学校事務を発展させていけるように、さらに横のつながりを強めることが大切だと思います。

私たち北海道の学校事務職員の先頭にたち、多忙極まりない全道協議会役員の方々の活動に微力ですがかわり、向かいあっていきたいと思えます。よろしくお願いいたします。

## 北野 茂樹 監査

9月12日の全道協議会総会で監査に選任されました。諸先輩方がいらっしゃる中で自分のようなものが全道協議会の役員になることは大変おこがましいことですが、選任されたからには監査の責務を全うすべく任務を遂行していこうと考えております。

現在全道協議会の会計は多くの会員に支えられ、また役員のご努力とここ数年来の全道研開催地のご尽力により十二分に経費削減をしているのが伺えます。

ただ、会員の皆様からいただいた会計案件に対する意見を十分に反映できているか否かを十分吟味し今後確認させていただき意見を述べていきたいと思えます。

2年間の任期になりますが、常陸会長はじめ役員の方々とともに北海道の学校事務の更なる発展のために監査の立場から微力ながら尽力に努めたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。



## ～このたび役員を退任される方の挨拶

久保 康弘(南幌町立南幌小学校) 副会長  
「助けられた10年に感謝」



当時北村の北村中学校にいた頃のこと、月形温泉饅頭をひっさげやっ来てたのは空知南のご意見番お二人でした。その時全道事務協議会の役職も持ってきました。何もわからず引き受け、気がつけばあれから10年、長期という悪しき例を残したと自分では反省しつつ退任を迎えることができました。

思えば会議中、不覚にも居眠ることはありましたが、それもこれも目を閉じて沈思黙考すればこそのこと。歴代事務局長に叱られながらも、楽しい役員会議ができたのは良い思い出でした。退任挨拶時、同じ空知の田島さん(現組織副会長)が駆け寄ってきて大きな花束を私にずっと差し出しました。あれ言おう、これ言おうと考えていたことがいっぺんに吹っ飛んでしまいました。涙が出ました。役職を続けてこられたのは、同じ役員、空知支部や夕南ブロック協議会はもとより、全道各地の仲間の助力があつてのことでした。その有り難さへの感謝の気持ちが一気に爆発したのです。思い出ができてしまいました。

これからは立場が変わります。協議会が常に前向きで改革に取り組む姿勢をなくさないように、一会員として支えていこうと思います。全道の仲間の皆さん、ほんとうにお世話になりました。

勝海 利典(美瑛町立美沢小学校) 副会長  
「お世話になりました！」

2年間でしたが、副会長として協議会の仕事をさせていただきました。この間、上川支部の皆さんの全面的なバックアップの下、各支部の皆様にも様々な場面で助けていただき、支えていただきと大変お世話になりました。特に旭川市支部には、大変なのがわかっているのに初めてのホテルライフオート札幌での全道事務研開催を引き受けていただくなど、有難く思っています。そんな配慮をいただいたにもかかわらず、ライフオートでの開催を前に退任することとなり、心苦しく思っています。



ライフオートでの全道事務研の際には、一会員としてお手伝い出来ることはさせていただきますので、お許してください。大変なことも多かった2年間でしたが、役員・特別委員会の皆さんとともに楽しい雰囲気の中で業務をすすめられたこと、全道に仲間が増えたこと、若い会員の方と知り合えたことなどが私にとって大きな収穫であり、仲間の大切さをより強く感じる良い経験をさせていただいたと思っています。これまでお世話になりました皆さんにお礼を申し上げるとともに、今後もこれまで同様のお付き合いをお願い申し上げ、退任のご挨拶といたします。ありがとうございました。

木戸 勉(清水町立御影小学校) 事務局長  
「お世話になりました」



宗谷大会の総会で事務局次長に就任し、次長1期2年、局長2期4年、計6年が過ぎました。黒々としていたぼくの頭は、ごま塩のモジャモジャになってしまいました。

会員の皆様、至らぬ局長はようやく退任しました。新局長は実力も器も体も木戸を上回っています。何卒、よろしくお願いします。

この間、実にいい仲間に恵まれました。

まず、役員の皆さん。会議も宴会もとても楽しかった。大会当日で

も総会直前でも笑っていられたのは、役員みんなと「出来ることは全てした」と思えるだけ頑張れたから。若い方のためのセミナーで参加者から「本部役員の人たちが楽しそう」という感想をいただきました。うれしい感想でした。

次に、各大会事務局の皆さん。内藤さん、田島さん、久保田さん、南さん、本当にありがとうございました。まるでチャットのようなメールのやりとりにお付き合いいただきました。また、いろいろ無理を言いました。皆さんと一緒に仕事が出来て、大会を作り上げる苦しさ楽しさを共有できてよかったなあとしみじみ思います。

とても忙しくてとても悩んで、とても楽しい6年間でした。これからは学校の中や町内の仲間に向けて、ちょっとばかり新しい実践に取り組みたいなと思っています。

長い間、お世話になりました。これからも北海道公立小中学校事務職員協議会をよろしく願いいたします。

### 南澤 明(七飯町立七重小学校) 理事

#### 「4年間ありがとうございました」

広報担当理事として2期4年間、全道協議会の役員としてお世話になりました。思い返すと様々な失敗やご迷惑やらと赤面するようなことばかりでした。それでも、4回の全道事務研をスタッフとして経験することが出来、これまでとは違う全道事務研を肌で感じました。この間、開催支部の実行委員会の皆様には本当にお世話になりました。また、各支部の紹介や各種参加報告、新採用の方の感想などの原稿依頼に対し、皆様快く引き受けて頂いたこと本当にありがたかったです。



この4年間、全道の多くのすばらしい事務職員の仲間と知り合うことが出来たこと、そしてなにより一番お世話になった本部役員の方々、この素晴らしい方たちと共に過ごせたことを自分の財産としたいと思います。ありがとうございます。



### 西田 大(江別市立文京台小学校) 会計

#### 「お世話になりました」



このたび会計を退任いたしました。この間におきまして各支部様、特に会計担当の方がたにはいろいろの細かいお願いや、私の誤りの訂正などで連日の連絡を申し上げ、大変ご迷惑をおかけしました。この場をお借りしてお礼、ならびにおわびを申し上げます。

私たち周辺の厳しい情勢は予算面にも影をおとしておりますが、会員の皆さまのご協力によりましてその影響は最小限でおさえられております。誠にありがとうございます。

会計担当は交代いたしますけれど「協議会活動を円滑なものとするための最善の予算執行」の理念は継続です。以後も引きつづきましてご理解をよろしくお願いいたします。

4年間お世話になりました。重ねましてありがとうございました。

### 藤井 尚久(せたな町立北檜山小学校) 監査

2期4年間、監査委員をさせていただきました。「厳しい財政状況」の中、会長をはじめ全道協議会役員方々の日々のご努力を知ることができました。ここ数年、私たちをとりまく情勢はめまぐるしく変わっています。学校現場そして全道協議会も例外に漏れず、今まで当たり前だったことが通用しないこともあり、様々な困難が大きく押し寄せてきていると感じています。今日まで全道協議会は先進的に学校事務活動を引っ張ってきました。多くの課題



がありますが協議会活動が有る限り、私たちの展望は開けると思っています。個々が自信と誇りを持ちながら全道の仲間と連携を強め「親睦・学校事務の研究と社会的地位の向上を図り、以て教育の民主化に寄与する」を目的とした協議会活動の輪を広げる努力をしていかなければならないと考えています。この度退任された本部役員の皆さん大変ご苦勞さまでした。そして4年間の任期を無事終えることができましたことを、全道会員の皆さんに感謝申し上げ、退任にあたっての挨拶とします。ありがとうございました。

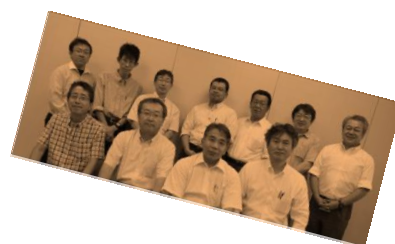
## 池田 一（浦河町立浦河東部小学校） 監査



1期2年間、監査委員を務めさせていただきました。選任された2年前の挨拶で「北海道の学校事務職員を取り巻く情勢の変化・世代交代の流れにしっかりと向き合いながら、北海道の学校事務をどのように作り上げていくべきか監査の立場から考えたい」と書きましたが、振り返ってみると何もできなかった2年間だったと反省するばかりです。全国的には、他府県で進められている(文科省が制度として推進する)学校事務を可視化しようとする試みは

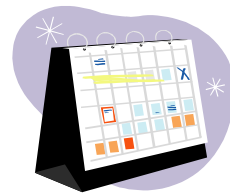
なかなか進展しない状況でした。周りを見渡せば、处理的業務に埋没しそうな日常、閉塞感を感じる職場の現状、そして何より地域経済の低迷と学力低下の一大キャンペーン等北海道の学校事務職員を取り巻く課題は明確でした。それにも拘わらず、課題解決に向けて何もできなかった自分がいて大変申し訳なく思っているところです。

今年度、役員改選で再任された常陸会長、役員に選任された新役員の方々に北海道の学校事務の今後を託すこととなりますが、新体制の本部を少しでも支えられるよう職場で努力していこうと考えています。貴重な体験をさせていただいた全道の会員の皆さんと、お世話になりました本部役員の皆さんに心より感謝を申し上げ、退任のご挨拶とさせていただきます。



## 本部の動き

10/23~24	第3回役員研修会	札幌市
10/23	第64回大会と第65回大会と第66回大会の事務引き継ぎ	札幌市
10/24	要望書提出(道教委他)	札幌市
11/8	日本教育公務員弘済会北海道支部60周年記念式典	札幌市
11/20	第4回役員研修会	札幌市
11/21	全道研修担当者研修会	札幌市



### あとがき

今期の体制から広報を担当するところになりました。よろしく願います。

いよいよ次の全道研に向けて走り始めました。次の場所は札幌市ホテルライフオートの大会です。試行として、まずは一回やってみましょうという大会です。再来年は、またいつもの大会の形式の開催地にもどります。

どんな大会になるか、会員のみなさんも見守りいただきつつ、たくさんのお参加をお待ちしています。

(邦)

